

株式会社 松 屋 2017年11月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	11.4	3.9
② 銀座店	12.3	6.3
③ 浅草店	1.8	0.3

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移 (単位:%)

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
銀座本店	-4.2	-0.8	-3.6	0.9	4.0	-2.3	-0.6	6.5	10.0	13.5	8.1	11.4
松屋銀座	-4.2	-0.6	-3.3	1.4	3.0	-2.4	-0.9	7.1	11.0	14.2	8.7	12.3
松屋浅草	-4.2	-3.1	-8.4	-5.0	16.5	-0.4	2.5	-1.3	-0.8	4.0	-0.9	1.8

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、婦人服においてコート・ジャケットなど防寒衣料に加え、ストール・ファー等の防寒雑貨が好調に推移、また、紳士服も防寒衣料を軸に好調を維持、さらには、お歳暮ギフトの売上が堅調なことにより、店全体で売上高は前年を大幅に上回りました。また、免税売上高につきましても、化粧品やラグジュアリーブランドの好調に加え、時計が前年の倍の売上となる等、海外のお客様のお買上げも引き続き好調に推移いたしました。
浅草店	浅草店は、お歳暮ギフトや化粧品、婦人服が好調に売上を伸ばし、売上高は店全体で前年を上回りました。

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	6.6	6.6
婦人服・洋品	10.2	10.6
子供服・洋品	1.3	1.3
呉服寝具他	3.4	4.3
衣料品計	8.8	9.1
身廻り品	10.1	10.1
雑貨	45.8	46.8
家具	4.1	3.9
家電	88.6	82.8
家庭用品	-7.6	-9.7
家庭用品計	1.4	0.3
食料品	-0.6	-1.1
食堂・喫茶	9.4	9.4
サービス、その他	4.0	4.8
合計	11.4	12.3

商品別概況(銀座店)

*紳士服・洋品は、コート等の防寒衣料が好調に推移し、売上高は前年を上回りました。
 *婦人服は、コート・ジャケット等の防寒衣料とともに、セーターやスカート等のインナー商品の好調も加勢し売上高は前年を大きく上回りました。
 *身廻り品は、靴・ハンドバックが売上を伸ばし、婦人服と併せて全体の売上を牽引しました。
 *雑貨は、化粧品が引き続き好調を維持、また、時計が前年に対して倍に売上を伸ばす等、全体の売上を大きく牽引しました。
 *食料品は、和洋菓子等が好調な売上を維持するも、生鮮がやや不振に付き、売上高はわずかに前年を下回りました。
 (特記事項)
 *「2017年12月上報告」は、2018年1月4日(木)の開示を予定しております。